

別記様式(第4条関係)

会 議 録

会議の名称	令和8年度第1回加東市子ども・子育て会議			
開催日時	令和8年6月16日（火）午後2時から			
開催場所	加東市役所 5階 501会議室			
議長の氏名（会長 飯野 祐樹） 出席及び欠席委員の氏名 【出席委員】11人 ・飯野 祐樹 ・簗田 未紅 ・津田 雅世 ・片山 純子 ・浜口 大介 ・大畑 賢志 ・中村 千恵子 ・山本 貞江 ・楯本 俊也 ・寺本 文男 ・田中 晶子 【欠席委員】2人 ・陰山 大樹 ・内藤 翔太				
説明のため出席した者の職氏名 健康福祉部 福祉総務課係長 武田 大基 健康課主査 立貝 萌 教育委員会 こども未来部 学校教育課係長 石井 真史 発達サポートセンター主査 坂田 愛 同主事 栗野 光				
出席した事務局職員の氏名及びその職名 教育委員会 こども未来部 部長 近澤 孝則 こども教育課長 長谷川 貴子 同付課長 出井 美穂 同副課長 久米 陽介 同係長 神戸 幸子 同主査 森本 紗知				
議題、会議結果、会議の経過及び資料名 ＜議題＞ ○議事 （1）会長・副会長の選出について（資料①） （2）第1期加東市こども計画 令和7年度の進捗状況について （資料②-1、②-2、②-3） ○その他 （1）小規模保育事業所について（資料③） （2）三草こども園について（資料④） ＜会議結果＞ ○議事（1）について 審議の結果、飯野委員を会長に、浜口委員を副会長に選出しました。				

○議事（２）について 事務局が資料②-1、②-2、②-3に基づいて説明を行い、審議しました。 ○その他（１）について 事務局が資料③に基づいて説明しました。 ○その他（２）について 事務局が資料④に基づいて説明しました。	
【会議の経過/発言内容】	
1 開会 2 挨拶 3 議事 （１）会長・副会長の選出について 飯野委員を会長に、浜口委員を副会長に選出。 （２）第１期加東市こども計画 令和７年度の進捗状況について 事務局から資料②-1、②-2、②-3に基づき一括説明 【質疑応答等】	
委員	取組 No1-24（再掲 No2-27、No4-30）について、地域における学習機会の確保のところで担当課が学校教育課となっているが、社会福祉協議会が夏休みにサマースクールを開催されている。サマースクールは夏休み中に４回ほど開催しており、教員などが、一日単位で実施されている。この場でこどもたちの学習の様子を見たりされているが、この活動も地域における学習機会の確保に該当するのではないかなと思うがどうか。
事務局	主に平日の学校がある期間について、放課後の地域学習として「ひょうごがんばり学びタイム」事業があり、そちらを取組内容として記載している。
委員	取組内容には長期休業中のことも書いてあるが、実施はあるのか。
事務局	長期休業中についても事業名としては「ひょうごがんばり学びタイム」で同じ事業になるが、夏休みは主に小学生、冬休みは中学生が学習をしている。
委員	学校教育課としての取組は理解した。学校教育課の取組に加え、社会福祉協議会が開催しているサマースクールについてもこの取組 No1-24（再掲 No2-27、No4-30）に掲載しても良いのではないかな。

事務局	計画を策定する際に、各課の事業について聞き取りを行ったが、社会福祉協議会のサマースクールについては把握できていなかった。今回意見を頂いたので、取組内容への掲載について、検討したい。
委員	取組 No1-16 で、不登校のこどもたちへの取組で、不登校のこどもの数はどうなっているのか。
事務局	令和 7 年度の実績値は、小学校 34 名、中学校 67 名の計 101 名である。令和 6 年度と比較すると 7 名減少しているが、依然として高い水準であるため、引き続き取り組みを進めたい。
委員	取組 No1-11 で、ふるさと学習「かとう学」の推進で、デジタル教科書もあると思うが、デジタル教科書についても改訂されるのか。
事務局	デジタル教科書については令和 8 年度中の改訂を考えている。
会長	資料 28 ページから 31 ページの方向性の矢印の見方について確認したい。
事務局	基準値から令和 11 年度の目標値が、減少であれば下向きの矢印、増加であれば上向きの矢印、維持であれば横向きの矢印となっている。
会長	資料②-2 の（２）保育所及び認定こども園（保育所部分）で、②確保の内容が①量の見込みに対し 116 人多くっており、弾力運用で園児を受け入れているとのことであるが、待機児童・保留児童を算出するときは、この 116 人も含めて算出されるのか。
事務局	定員より 116 人多く各園に受け入れていただいている状況である。待機児童・保留児童については、入所できていない児童数で算出するため、この 116 人は待機児童・保留児童にはならない。
会長	現在の待機児童・保留児童の数はどうなっているのか。
事務局	令和 8 年 4 月 1 日時点で、待機児童・保留児童が 41 名、その内、待機児童は 1 名となっている。
会長	昨年度よりも増加したのか。

事務局	令和 7 年 4 月 1 日時点で、待機児童・保留児童が 24 名、その内、待機児童は 0 名であり、昨年度より増加している。
会長	昨年度より増加した要因はあるか。
事務局	就学前児童の人口は微減であるが、それに対する申込率が増加しており、令和 7 年 4 月 1 日時点が 70.9%、令和 8 年 4 月 1 日時点が 74.1%となっている。
委員	資料 30 ページの取組 No3-10、No3-50 の指標名「この地で子育てをしたいと思う保護者の割合」が、令和 3 年度は 96.8%であるが、令和 7 年度は 96.0%となっている。減少理由はわかるか。
事務局	具体的な理由はわからないが、4 ヶ月児健診、1 歳半健診、3 歳児健診の間診票で取っている数値の平均になる。目標値を高くしているため、下がった印象があるが、直近の全国平均値が 94.9%であり、加東市の 96.0%という数値は高い方ではないかと考えている。アンケート回答から算出された数値であるが、健診の場でも子育てをする方が困らないよう相談を受け、要望については話を聞くなど、各課と連携をしながら、この数値が上がっていくようにしたい。
委員	公園の遊び道具も安全第一でなくなったりしている。昔に比べれば近所の子どもたちが公園で集まって遊ぶといったことが少なくなっていると思う。
会長	目標となる指標のところで、パーセンテージで表示されている場合、パーセンテージにする際の分母の数に気を付けて実績値や目標値を比較していただきたい。
委員	資料 30 ページの取組 No3-32 の指標名「父親の育児休業取得率」は、アンケートだけで数字を掴もうとしているのか、実際に取得された人数の確認をするのか。
事務局	このアンケートは計画を策定する際に、保育園や小学生の保護者にアンケートを取り、その回答の数値である。第 2 期加東市こども計画を改訂するにあたり、令和 10 年度にアンケートを予定しているので、どれくらい取得率が変わっているかを確認したい。
委員	取得率を令和 11 年度の目標値である 30.0%に持っていく何か具体的な方法は考えているのか。民間企業においては育児休業の取得が難しい企業もあるのではないかと思う。

事務局	商工観光課からの企業に向けた情報発信や、人権協働課の講演会など、様々な課の取組によって目標値に向かっていきたい。
会長	国の指針や基準を加味した目標値であり、育児休業法においても目標値が定められているため、民間企業においても遵守していく形になるかと思う。
委員	学校は本当に数多くの事業を行っている。また、部活動の地域展開については子どもたちに平等に部活をさせたいと考えているが、送迎の方法や、やりたい部活のニーズなど様々な課題があると感じている。
事務局	送迎の方法などについては、部活動の在り方検討会委員会を立ち上げており、その場で課題について議論していきたいと考えている。また、地域活動の指導員も必要であるが、実施にあたり財源も必要である。財源については、保護者から月謝を徴収する他、市から補助金の交付、企業からの支援も検討している。
委員	資料 26 ページの取組 No4-42「交通安全教室の実施」について、加東交通安全協会の連携の中で、交通安全教室に参加するボランティアが減っている状況である。
委員	今、栄枝地区の小学生はスクールバスに乗るために厚利地区の乗降場所まで 500 m 程度歩いているが、栄枝地区で熊らしきものが確認されたことを受け、スクールバスを栄枝地区まで回してもらえないかという話が地区で出ている。スクールバスの話は教育委員会で良いのか。
事務局	教育委員会で良い。バス停の設置について地区と下見をした結果である。全体の時刻表の見直しも発生するし、道が細く対向車が通れないといった課題もある。
委員	一度、難しいという話は伺ったが、熊らしきものが確認された地区としてもう一度言わせていただいた。
会長	令和 7 年度は第 1 期子ども計画の一年目であり、今後この取組内容というのはどんどん良くなっていくと考えている。
	これで本日の議題は終了しました。たくさんの御意見、御質問をいただきありがとうございました。
	4 その他
	(1) 小規模保育事業所について
	事務局から資料③に基づき説明。

(2) 三草こども園について

事務局から資料④に基づき説明。

5 閉会

<会議資料>

- ・ 次第
- ・ 会長・副会長の選出について（資料①）
- ・ 第1期加東市こども計画 令和7年度の進捗状況について
（資料②-1、②-2、②-3）
- ・ 小規模保育事業所について（資料③）
- ・ 三草こども園について（資料④）

令和8年 7 月 9 日

会長 飯野 祐樹